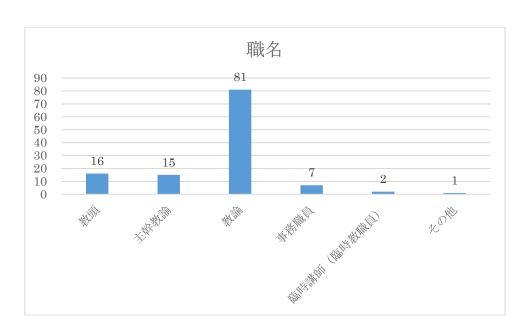
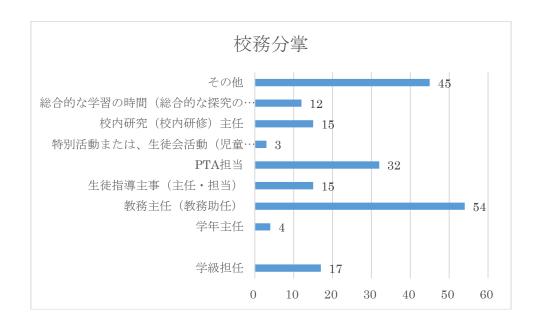
令和3年度 第1回「地域連携担当者」等新任研修 受講報告結果

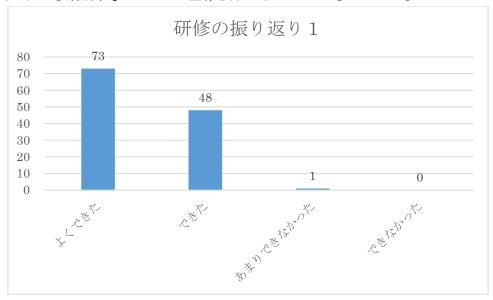
- ○オンデマンド配信期間 令和3年5月20日~6月3日
- ○受講者数 122人(うち自主参加3人)
- ◎回答結果
 - 1. あなたの職名を選んでください。



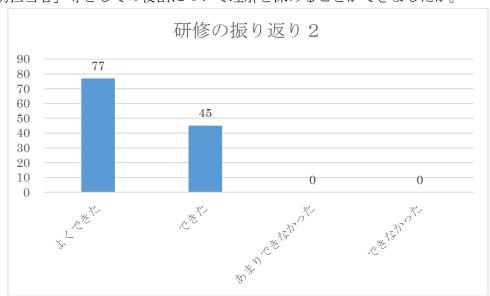
2. あなたの校務分掌として当てはまる項目を選んでください。(複数可)



3.「社会に開かれた教育課程」について理解を深めることができましたか。



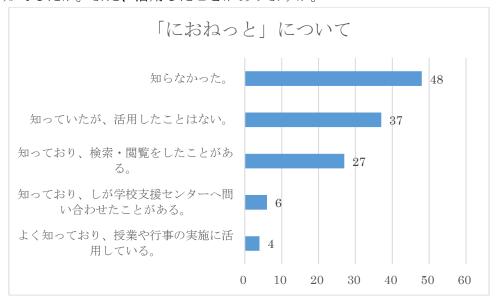
4.「地域連携担当者」等としての役割について理解を深めることができましたか。



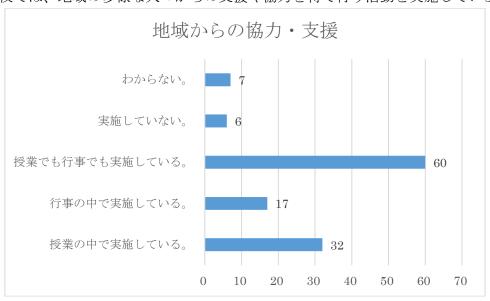
5.「しが学校支援センター」および「学校支援メニュー」についての理解を深めることができましたか。



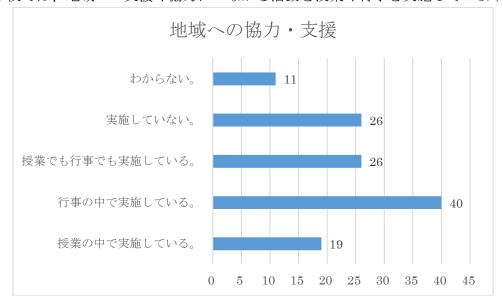
6. あなたは、滋賀県学習情報提供システムにおねっとで、「学校支援メニュー」の情報を発信していることをご存知でしたか。また、活用したことがありますか。



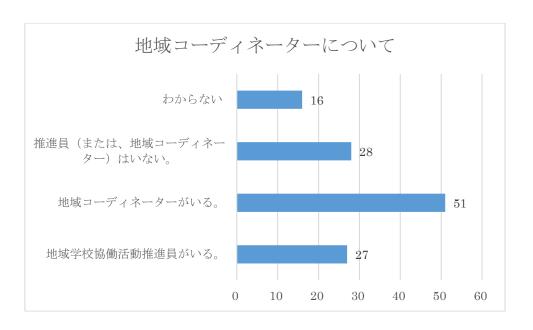
7. あなたの学校では、地域の多様な人々からの支援や協力を得て行う活動を実施していますか。



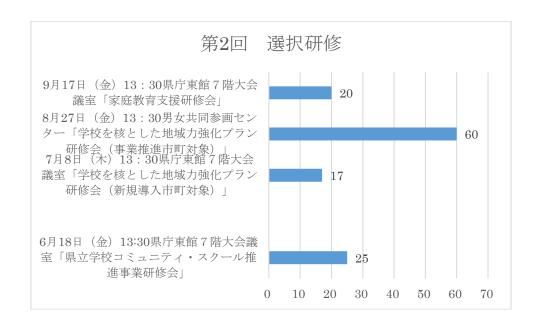
8. あなたの学校では、地域への支援や協力につながる活動を授業や行事を実施していますか。



9. あなたの学校には、地域学校協働活動を推進するための「推進員」または、「地域コーディネーター」と呼ばれる方はいますか。



10. あなたは、第2回「地域連携担当者」等新任研修の選択研修でどの研修会を受講しますか。



```
学校教育活動支援者を活用した総合的な学習の時間

・キャリア学習(5年) 地元の部品製作所の見学と従事者の方から話を聞き、 将来の職業について考える機会をもつ。

・日本文化体験学習(6年) 日本文化の伝承について話を聞き、お茶を通して礼儀作法や日本文化の素晴らしさを知る。

・命の学習(4・5・6年) 助産師さんを講師として、 生命誕生の仕組みや命の尊厳について学ぶ。
         ・命の学習(4・5・6年)助産師さんを講師とし、、土町に上ではない。
・ふるさと学習(全学年)地元の方から歴史や産業の話を聞き、地域に出かけ体験し、ふるさと
・ふるさと学習(全学年)地元の方から歴史の話を聞き、多民族が認め合う社会の意義を知る
                                                                   地域に出かけ体験し、ふるさと老蘇への愛をはぐくむ。
         ・アイヌ学習(モデート アイヌの方から文化や歴史の話を聞き、
・スクールガード (登下校時の見守り)
       ・スクールガード (登下校時の見守り)
・のびのび広場 (人権学習サポーター)
・学校ボランティア (図書館整備)
大西っ子サポーターとして募集し、希望があった保護者に授業の支援と図書館整備をおこなってもらっている。
また、PTAと連携し、町探検のサポートをお願いしている。
総合的な学習の一環として
         地域の歴史的遺産についての調べ学習や見学活動を設定し、地域のコミュニティセンターを中心に地域の人材に声をかけていただき、学習支
        援をお願いしている。
         ・地域の福祉施設の見学や交流を設定し、学習支援をお願いしている。
        本校の農園・田んぼの活動は、地域の方々にご協力をいただいて進めています。
(農園活動では、各学年が各地域の農園リーダー、サポーターさんと連絡を取り、子どもたちが手紙を書いたり、野菜の苗の植え方を教えても
        へ展園に動しました。) その後、子どもたちが野菜の収穫を楽しみます。
らったりしました。) その後、子どもたちが野菜の収穫を楽しみます。
本校では、活動のゴールとして、最終地域の方々ととも収穫祭を行っています
        登下校の見守りをしていただいている
         - 般の方を含んだ絵画(地域の風景)募集に図画工作科で取り組んで出品し、展示してもらっている。
        放きがうとうにない。
図書ボランティアの方が図書室の環境づくりをしてくださっている。
自治振興会や地域ガイドボランティアの方にお世話になり、実際に歩いてまわり地域の歴史について教えて頂いている
       自 | 百百版典芸や地域カイトホブンティアの方にお世話になり、美際に歩いくまわり地域の歴史についく教えく頂いくいる。
例えば、5年生の田植え稲刈り収穫祭において地域の老人クラブの方に協力いただいています。
年間3回、地域の方との学校への協力・支援について協議する会議を持ち、学校のニーズと専門性のある知識や技能をお持ちの
地域の支援員をつないでいる。粘土遊び、野菜作り、星の観察、新体力テストのサポートなど、さまざまなことに地域の方に協力・支援してい
       にたいている。
総合的な学習の時間に、公共施設の建立に携わって来られた地域の方に来ていただき、どのような願いや思いをもって建設に向けて取り組んで
こられたかなど話していただいている。また、貧しかった時代に竹皮草履を作って売っていたことや、差別に負けずに協力して生き抜いてこら
れた話を聞いたり、実際に竹皮草履のつくり方を教えてもらったりしている。町の社会福祉協議会の方と連携し、地域におられる障害のある方
を学校に招き、国語科や総合的な学習の時間にお話しいただいている。クラブ活動の手話クラブには、地域の手話サークルの方々に来てもら
            数え
       い、教えとものっている。
4年生が近隣の特別養護老人ホームに出向いて、交流をしながら、ボランティア精神を育んでいる。
しかし、コロナ禍では、交流からビデオレターに変更するなど、できない中でもできることを工夫して実施している。
地域学校協働活動推進員の方が中心となりお声かけして頂き多くの地域の方が授業や行事の準備等のお手伝いをして頂いています。例、ひまわ
        りの種播きや除草作業や挨拶運動などです
         ・日頃お世話になっているスクールガードの方へボランティア委員の児童がお礼のお手紙を書いたり、園芸委員の児童が学校で育てたお花を届
        けたりしている。
         ・地域の1人暮らしの高齢者の方へ、6年生の児童が年賀状を書いている。
        ・5年生の学習田における米作りをサポートしてくださっている地域の方へ、活動を支えてくださっているお礼に、地域の方に役立つと考えた
       プレゼントを準備し、送っている。(例:学習日の看板、麦わら帽子、タオル等地域の方に協力していただき、地域の自然や文化遺産をめぐる学習をたてわり班で毎年おこなっている。
        本年度は中止
         授業の支援
         ・授業の講師
         • 環境整備
       ・ 

東津市は、地域コーディネーターの方がいて学校にも地域連携担当教員もしっかり校務分掌の中に位置づいている。私は、今年度から草津市に

異動してきたが、本校でも2,3年の地域探検や5年の田んぼの学習などの教科の発展学習を始め、料理、けん玉、手芸、お茶などのクラブ活動で
        もボランティアに来て頂いている
        ものプラフイアに来て頂いている。また、学校の授業や行事と直接は関係ないが、「志津わんぱく協働合校」というものもあり、地域の自然や文化遺産を子どもたちが触れ合う活動に、学校の地域連携担当もそのメンバーとなりボランティアをすすめている。
地域コーディネーターの方の協力をいただいて、1年生から6年生までの学習や行事に応じて取り組みを実施しています。
例えば、お年寄りとの昔遊びを通しての交流会。さつまいもの苗植えや収穫を教えたいただく。点字や筝の学習をサポート。戦争体験をいた話
         していただく等々です
他にも、継続して取り
                ・たくすべてす。
継続して取り組んでいるものや、新しく取り入れようとしているものなどあります
       低学年の生活下での学習支援
上学年での地域学習や、ゲストティーチャー
        体験学習でのサポート依頼 等々
         米作り。
         ・さつまいも植え、収穫、生長観察。
        ・花植え。・あいさつ運動。
        ・登下校の見守り
       ・その他各学年での体験活動。
田植え、花の定植活動、町探検、ふれあいまつり等
        各学年の植物栽培における協力・支援
        2年生 校外学習 (川探検) 支援
                へちま畑作成協力
        4年生
        5年生 田んぼ 支援 家庭科 裁縫実習 協力・支援
        交通安全教室での見守り活動、読み聞かせ等
        する。
        また、地域の方々に、学習支援のいる児童に定期的に教室に入っていただき、支援をしてもらっている。
図書館整備ボランティア、読み聞かせボランティア、地域清掃活動、米作り体験学習において地域の方の支援
       | 国資産企業開かプンティア、記が周がにポンティイン、連級行所に関する。

表が校では、「ふるさとの山を歩こう活動」という学習を10年ほど前から続けてきた。

どのような活動かというと、学校の裏にある山本山から賤ヶ岳まで連なる山の尾根を、学年に応じた距離を決めて歩く活動である。途中で、古

保利古墳群や西野水道などの史跡があり、ポイントごとにボランティアの方がお話しをしてくださる。

この学習を、教員と一緒に計画してくださるのが、学校運営協議会の方々である。主に、下見の実施やボランティアの確保、当日のお手伝いな

どである。

図書ボランティア
小学校
        スクールガード
         ミシン指導
        公共施設、公共交通機関の出前授業
長浜バイオ大学出前授業
```

[・]ィアスタッフ主催で、地元でとれたお米を校内で炊き、炊き立てご飯を子どもたちに提供してくだ 「夢プロごはん」として、地域のボランラ さっている。

さっている。 「わーくワーク北小タウン」として、PTA活動の一つに、お仕事体験の催しを毎年行っている。(今年と昨年は新型コロナウイルス感染染拡大に伴って、中止)地域の企業さんや個人事業主さんを講師としてお呼びし、子どもたちに仕事の一部を体験させてもらっている。 スクールガード、ミシンボランティア、マラソン大会での安全ボランティア、町探検での地域の歴史の語り部、ベルマーク・ペットボトルキャップ・書き損じ業書回収 (今年と昨年は新型コロナウイルス感染症感

ールガードさんによる登下校の見守り

折り紙教室

読み聞かせボランティア

スポーツ少年団保護者による除草作業

・芳洲先生子どもミュージカル

- ・お琴学習
- 田んぼの子
- ・ 丸ナス
- · 歷史探訪
- 字花壇作り

本校では、読み聞かせのボランティアとして、地域の方々に来ていただいている。毎週金曜日に実施し、子どもたちはこの読み聞かせの時間 をとても楽しみにしている。

第3学年では、総合的な学習の時間に、木之本の名物調べ・木之本の名人調べの学習を行っている。実際に、木之本町内の店や工場へ見学に行き、地域の方から話を聞かせていただいている。木之本町内の名物や名人を調べることで、木之本町への興味・関心を高めるとともに、故郷を愛する気持ちを育んでいる。

敷地内の草刈りや農園の整備を地域の方々にボランティアで参加していただいている

- ・登下校時における安全ボランティブ

・宝 ド 代 けんけん る 女 生 ホ ノ ノ ノ イ ノ ・ 家庭 科、生 活 科、総 合 的 な 学 習 等、 指 導 ボ ラ ン ティ ア ・ 地域 ご と の 安 全 パ ト ロ ー ル な ど 地域 コ ー ディネー タ ー が 元 学 校 教 員 で あ る と と も に 地域 住 民 で あ る た め 、 学 校 教 育 の ニ ー ズ を よ く 分 か っ て く だ さ っ て い る 。 教 育 課 程 に 合 わ せ て 、 地 域 と の 協 力 支 援 活 動 を 提 案 し て く だ さ る の で 助 か っ て い る 。

日本日本社会社というと、地域とい助カスな店町型を定来して、たさるので別かっている。
今年度から本校は、「地域とともに歩む学校 コミュニティ・スクール五個荘小学校」としてスタートし、夢や希望に向かってがんばり、ともに高まり合う子どもの育成を目指している。本校は、地域学校協働活動推進員を配置し、地域と学校が連携・協働するための橋渡役を担っていただいている。地域学習では、子どもたちに合う学習メニューを立案いただいたり、校区探険では、地域住民の方々に安全ボランティアとして協力をいただいている。今後は、地域の方々による学校支援だけでなく、地域と学校が共に元気になれるよう、学校運営協議会委員の方々との熟議を通して、どのようなことができるのかといったことを見いだせればと思っている。 との熟議を通して、どのようなことができるのか ○主な学校における地域からの協力・支援の状況

- ※一部新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、見合わせています。
- ※一部新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、見合わせています。
 ・特別支援学級、畑の先生とじゃがいも、さつまいも、大根などの植え付け収穫
 ・大凧保存会による大凧作りの指導 (6年)
 ・家庭科エプロン、ナップザック製作時の支援 (5・6年)
 ・田んぼの学習時の指導、支援 (5年)
 ・コミュニティセンターで、児童が地域の方と一緒にじゃがいも掘り (3年)
 ・八日市南高校生と児童のさつまいも植え、収穫 (2年)
 ・グラウンドの芝生化による、芝生刈りや水やり、肥料やりなどの世話

・図書室の環境整備のボランティア など 本校では、地域の特産野菜である日野菜の種を採取する活動を行っており、それに詳しい方をお招きして、指導をして頂いています。 地域有志、保護者の方々で構成される「佐和山応援隊」に、学習支援、図書室整備・読み聞かせ、校外学習の引率など、幅広く支援いただいで

- 、・ナッ。 ・読書ボランティア・生活科さつまいも苗植えや収穫・田植えや稲刈り・学習ボランティアなど ・家庭科や委員会時にミシンや栽培活動を行う活動に地域コーディネーターの方にお願いし、地域で協力できる方を探していただき、協力して
- ・昼休入の時間に地域の方に来ていただき、一緒にカロムや将棋ぬりえなを塗り絵などをして遊ぶ時間を設けている。 ・総合的な学習の時間の地域学習時に、地域の川や環境について講師として来ていただいている。 ・びわこの日の清掃活動時に、ボランティアとして一緒に活動していただいている。

本校では地域連携で「学校応援団」と称し、7年前から地域コーディネーターがおられ、地域と学校をつないでくださっている。「田植え」ペ 「読み聞かせ」「図書室整理」「篠原土を使った篠原焼つくり体験」等様々な取り組みが継続して行われ、地域とのつながりが強い。昨年度からは、コロナの影響で活動の一部が制限され、取り組みが抑えられているが、図書室整理支援の方からは、学習内容に合わた図書の配置をした いと新たな提案もいただいている。

今後、地域コーディネーターの方とさらに発展したプログラムを作っていけるよう学校全体で取り組んでいるところである。

学校応援団により、校外学習の引率支援、プール掃除の支援等、多くの支援を受けている。 学校運営協議会や地域学校協働本部などの協力を得て、学区内の鏡山において自然あそび(2年生活科)をするために、たくさんのボランティアさんに来ていただいて実施予定である。鏡山にある自然(草など)を使って、いろいろな遊びをしたり、四季にあった自然の様子を感じ たりする。

インタン・ その他、学校支援ボランティアさんのご協力により、3年生町探検において、まちの様子や神社・お寺・様々な施設等の説明をしていただいたり、児童の見守りに協力いただいたり、全校児童の体力テストの記録測定、家庭科におけるミシン学習の補助等に協力いただいたりしてい

秋にある文化祭のような場面で、地域の方にサツマイモを使ったおやつを作っていただき食べていました(コロナのため近年中止)また、月に一度、図書ボランティアに保護者の方に来ていただいています。今年度は、イモ畑作りや野菜の指導を地域の方にしていただいています。FBCの活動に力を入れているので、今後、お花育ての支援をしていただきたいなと考えています。

朝読書の時間にボランティアさんが読み聞かせに来てくださる

毎の図書室の開放にボランティアさんが当番制で来てくださる 中庭の整備作業にボランティアさんの力も得ている ふるさと学習で地域に体験活動で出ていき、講演を聞いたり交流をしたりしている

生徒会や部活動で制作や活動を披露したり提供したりしている。

合同でコミュニティーガーデン花壇の花に植え替えをおこなっている。

地域と連携し、合同でコミュニティーカーアン化塩い化に18名目なるようと 放課後部活動で地域の人と合同で地域清掃活動を行っている。 生徒会執行部、生徒ボランティアと地域のグランドゴルフクラブの方と一緒にグランドゴルフ大会を開催した。 栗東中には、栗中サポーターという地域の支援団体がある。構内の見回り、教育環境整備等を行っている。その栗中サポーターと生徒会委員会 それでは、ステップ・ファンスを図りためる。 MF1の先出り、収育が発出開手を行うている。 Cのネテッパと合同で、野菜の種まきや収穫を行っている。 PTAと生徒で、定期的に学校環境整備を行っている。 栗東市ライオンズロータリークラブと連携し、職場体験学習の事前指導として、体験や経験談をお話していただいている

- 文化祭での体験活動

・家庭科ミシンボランティア ・音楽科お琴ボランティア 例年ならば、職場体験学習。 (本年度は中止)

| 四十後日は、「他物所数子目。 (停学旅行事前学習 (性教育: 助産師さん、国際理解教育: 外国籍で日本在住の方、やさしい日本語にかかわる活動をしておられる方、部落差別問 題学習:地区出身の方)

毎朝、登校時に見守り活動をしていただいています。隣接している小学校もあり、登校ラッシュの時間帯に小中学生が道を横断する際、 ようございます」と声をかけて下さりながら安全と元気をいただいています。

私は参加できなかったのですが、5月には地域の方々が入ってくださっている安曇川中学校サポートボランティアチームと生徒が一緒に地域のゴミ拾いを行いました。たくさんの生徒が参加してくれたようです。 ・道徳の時間__ゲストティーチャー

築

- ・総合的な学習の時間 「志」「夢」についての学習としての講演会 (シンポジウム) の講師 ・学習ボランティア (高島学園として支援していただいています。) ・ボランティア活動 (地域学校協働本部の協力) 地域と生徒会・各学年の学年委員会との連携

朝の挨拶運動

- 地域の「ふれあい祭り」等に生徒会や吹奏楽部が参加・協力してる
 ・授業の中で、書写や合唱、和楽器 (筝) の講師として地域の方に協力を依頼している。
 ・合唱コンクールの特別講師として、審査や講評に参加してただいている。
 ・キャリア教育や職場体験実習において講演等、協力を得ている。
 ・生徒会を中心として、地域の清掃活動や、あいさつ運動を実施している。
 ・今年度は、地域の防災活動に生徒が企画時から参画し、協働活動に発展しようと考えてい
 学校の図書館や庭の環境整備を、保護者や地域のボランティアの方が行ってくださっている。

学期に1回行っているあいさつ運動では、保護者や地域の方が打出中学校区のそれぞれの場所であいさつを行いながら、生徒の登校の様子を見

文化祭では、昼食時に代々引き継がれている「打出うどん」の準備販売を行ってくださっている。 職場体験学習では、事後学習のパネルディスカッションに、お世話になった地域の事業所の方が参加してくださった。 打出中学校の生徒は、地域の祭りに参加しお手伝いをしたり、吹奏楽部が地域のイベントで演奏を行ったりしている。

7.7 田工士区シエには、地域の宗りに参加しお手伝いをしたり、吹奏楽部が地域のイベントで演奏を行ったりしている。

・地域の学生リーダー「パーブル」活動
リーダー研修や子どもぶんか祭(地域の行事)などの事業で、ボランティアとして活動するグループがある。7,8,9年生(中学生)を対象に毎年募集し、各学年5~10人ほど参加している。
図書館ボランティアの活用

中学校

資源回収の実施

ヨシ行けどんどん作戦の実施

学校運営協議会が中心となり、3年生対象の土曜学習会「ガップ」を実施している。 講師は、卒業生や地域の方々、かつて本校に勤務していた教職員など多岐にわたっている。 3年生の中には、「地域に方から応援されている。支えられている。」と感じる者や、「自分も大きくなったら、学習会のボランティアとして 恩返しがしたい。」と考えている者もいる。

- ・百済寺訪問 (地域の方の講話)
- 菜の花館体験学習
- 平和祈念館見学

・学期に1回、平和祈念館見 平和学習での講演 職場体験での事前学習の講演

職場が快歌での事用子音の時頃 「ふるさと絆」事業として、地域の方が読み聞かせに来ていただいたり、校地内のさつきの選定に来ていただいたりしている ・地域の担い手として、自治会長から参加できる行事を伺い、生徒自らが地域で実施されている諸行事、活動へ参加 ・民生委員と協力して、独居老人宅への訪問 ・地域からのボランティアの方と一緒に愛校作業および地域清掃活動を実施

- ・地域の教職員OBの方が、放課後学習支援にきていただいている

今は、コロナ感染予防のため、行われないが、生徒は地域のお祭りや運動会などに進んで参加するようにしていた。 冬休みには、一人暮らしのお年寄りの家に、手作りのカードを全校で制作し、配布している。

地域の方も、放課後、学習支援にも来てくださっている。また、体育大会の前などは、校内の草刈りなどをしてくださっている。 本校では、毎年「地域に貢献する彦中生」を合言葉に地域での活動を大変盛んに行ってきました。昨年度は新型コロナウィルス感染拡大防止の 観点から、校内での花植えやゴーヤのカーテン作りなど、限られた活動になってしまったが、今年度は地域に中学校ができる活動はないか呼び 掛けたところ何件か応募があり、すでに実施されたものもあります。先日も地域の方から電話があり、とても熱心に参加してくれたと誉めてい ただきました。校内でできる活動の募集も大変たくさんの生徒の応募があり、これまでの活動が根づいてしると處じています。 ・1年生の地域学習において、地域の方に「かぶとやまの自然」と題して、講義に来ていただき、実際に地域探訪活動に出向いている。 ・全校合唱コンクールの取り組みにおいて、地域から合唱指導のできる講師を複数名招いて、継続した合唱指導を行い、合唱コンクール本番で

- も審査・講評を頂いている。
- itで 思い しいる。 会の取り組みで、「プランター作り・花作り」を地域連携協働本部やコミュニティ・スクールのメンバーと連携協力して実施し、駅 図書館など地域に作成したプランターを設置している。 ・環境委員会の取り組みで やこども園、図書 職場体験での協力

地域の運動会や夏祭り、県下一斉清掃への参加

地域の福祉施設への有志のボランティア活動人権学習の講師依頼

学校応援団(ボランティア除草作業)

受の声かけ運動

防災教育の充実

体育科の水泳の授業での見守りや家庭科の実技支援のボランティアを竜王町学校支援地域本部から募集していただき、授業の支援をしていただ

|仲自行いのは | いています。 | 1年生では地域学習を実施し、地域の史跡や企業、 | 17日では晩年の斡旋等でご協力いただいています 地域の史跡や企業、団体へ赴き、体験的な学びを提供いただいていますが、その際にも竜王町学校支援地域本部

2年生で実施している職場体験学習では、教育委員会、竜王町商工会、竜王町内の企業関係代表や農業関係代表が加わって実行委員会を組織 し、体験先の斡旋や運用等で支援をいただいています また学校運営協議会を通じて、交通安全の見守りや生

交通安全の見守りや生徒の活動の充実に向けてご協力をいただいています。

また学校連昌協議会を通して、父連女主の見てりて生産の信頼のルルスに同じてこめれないにないています。 近江商人再生プロジェクト事業 県外の友好都市に行き、物々交換による販売実習を行う。 販売実習 1年生が周辺住民のお宅に訪問し、販売実習を体験する。 八商マルシェ 市内の店頭に立ち、仕入れてきた商品を販売する。 人権フィールドワーク 近隣の老人ホーム、病院、養護学校、共同作業所にいき、歌、踊り、ゲーム大会など企画した内容で時間を共有するこ 自己肯定感を高める

とで、目亡育正感を尚のる。 本校教員も玉川萩まつりの実行委員会として参画し、当日は吹奏楽部の演奏など地域を盛り上げている。 地域の食料品店にて使用する看板を制作している。 1年生校外学習「堅田探訪」において地域の方々にご協力・ご支援いただいています。 地元の名所を生徒が巡り、ご説明いただいたり、滋賀県民謡「淡海節」を披露していただいたりしています。 その他、地域の行事に本校生徒が参加することもあります。

1. 地域の中学校へ訪問し部活動や学習支援をコロナ禍以前は実施していた。 2. 総合的な探究の時間で市役所をはじめ地域の企業の協力を得てフィールドワークを実施している。

農業の授業においては地域の果樹農家さんに出前授業及び現場説明などをしていただいています。また職場実習では地域の会社で1年生では3日間、2年生では1週間×2回夏休みに生徒を受け入れていただき、職場実習をさせていただいています。また今年度は済生会病院の方に出前授業をしていただく予定になっています。

学校でできない体験実習を近隣の県立施設を利用して行っている。また、生徒たちが身に付けた知識や技能を地域にイベントで活用したりして

- ・地域人講座(総合的な探究の時間)…生徒が課題を設定し、整理・分析して発表する活動の一環として、地域の方を招き、生徒がテーマを決 ・地域へ解除と「総合目的な体力が可能」 工作が構成されたし、正全 カリしくなど、が出来があるための講座を開いていただく。 ・校外美化ボランティア活動…学校周りの通学路を清掃する。 ・家庭科における授業…地域の方を招いて地域の特産物等について授業していただき、お茶を入れる体験や農作物を収穫する体験等を行う。 ・体育科における授業・地域の小学校の授業支援や模擬授業体験を行う。 ・地域の保育園での実習体験授業 (昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より実施を中止している。)

・地域の企業へのインターンシップ 子ども食堂ボランティアスタッフ (高校生) ふれあい給食ボランティアスタッフ (高校生) 県立高校

地域の農家見学

高大連携 社会体験活動とし

- 社会体験活動として、文化公園の清掃活動および花植えの活動を行っている。 ・日野町内企業(飲食店)の協力のもと、学園祭での模擬店活動を実施 ・日野駅舎にて定期的に「日野高カフェ@Home」として営業実習を実施、収益金の一部を地域へ還元
- 地域のイベントなどへの参加

- ・ 各部活動ごとに、日野町内の方の先導で地域清掃活動に参加 ・ 日野町内企業および団体の協力のもと、キャリア教育に関わる系統的な体験活動を実施予定 ・ 日野町図書館から読書推進のための読み聞かせ・ストーリーテリング ・ 地域の小学生を対象に、クリスマス会を実施

・地域の小子生を対象に、クリヘマへ云を美施 近隣小学校への出前授業や、幼稚園での保育実習、地域の清掃活動等を実施していますが、地域の方と一緒にという形では実施しておりませ

2年生の全員の生徒がインターンシップに県内企業・公的機関等に出向いている。インターンシップ後には報告書等を作成し、送付している。 年度末には成果発表会を行いご協力いただいた企業機関等には案内をしている。

3年生の課題研究の中で近隣の小学校への出前授業を行っ

ペットボトルキャップの回収(生徒会)、校外清掃活動(美化委員) エコフォスタという名称で、1年生の各クラス(6クラス)が4月から9月にかけて学校周辺に出てごみ拾いをします。月に一回一クラスのみ 地域との協力はありません

(
中木の棚田保全活動 地域で「八王子組」にご支援いただきながら、棚田で生徒が田植え、草取り、収穫をしている。
・高等部 作業学習:農業で

地域の保育園と果物摘み

地域ボランティアの方による清掃活動等を実施している 課外活動における、外部講師 (総合型地域スポーツクラブ) を招いての活動、作業学習 (農業) における、地域の方との交流学習などに取り組

企業の知見にを生かした授業改善の推進事業で、市内の実習先企業や、授業でお世話になった企業の方に来ていただき、学校の授業等を参観いただき、企業の知見から改善等のご意見をいただく場を設けています。また、学校所在地の大田区の広域避難所に本校が設定されていることから、学校の避難訓練に参加していただく方向で調整しています。

- ・地域の方や保護者を対象に生徒が授業で製作した製品の発表および販売を行っている。

県立 特別支援

- ・学校の近隣(地域)のイベントに参加している。 ・近隣の金融機関等に協力いただき、利用講座(学習)を実施している。
- ・依頼のあった近隣企業等の花壇整備を行っている。

地域の清掃活動に参加 本校には、学校支援地域本部が設置されており、その運営に携わってくださっている方々は、定期的に学校を訪れ、今、学校や子どもたちに必要な支援について考えてくださっています。また、開校当初から地域の4町(今、三田、内保、大路)の方には年2回地域代表者会議にもお越しいただいて、交流行事への協力をしていただいている伝統があります。現在、コロナ禍にあってなかなか行事は実施できていませんが、コロナ

いただいて、交流行事への協力をしていただいている伝統があります。現在、コロナ禍にあってなかなか行事は実施できていませんが、コロナが落ち着いてから、再開・継続できる交流のあり方を検討中です。
本校小学部では、地域のスポーツナ学と連携(協力)として、大学の先生と学生さんに来校していただき、インクルーシブスポーツ事業として小学部児童の『からだ』(体育)の授業に年間数回、参加していただき、児童の障害実態に応じた、学習内容や教材の工夫、指導の手立て等について、より専門的な視点から助言いただくことで、児童にとってもより魅力的な授業の創造に繋がっています。また、高等部では、校内(職場)実習として、近隣の自動車販売店(卒業生が就職)にご協力いただき、洗車作業を体験させていただく中で、生徒たちにとっては、実際の就職(仕事)のイメージを持ちながら、真剣に取り組むことができ、貴重な体験になっています。
富学校のため、全県から児童生徒が来ており、遠方の生徒の多くは寄宿舎で生活をしています。開かれた学校の在り方について、検討していきたいと思います。

きたいと思<u>います</u>

防災を切り口に、地域との連携に取り組み始めた。

水害対策や災害時引き渡し訓練などのアドバイスをいただき、安全面での強化を図ることを目的にしている